



THE SPAM

これがギャップ萌え!? ストレートな歌詞とさわやかなメロディが胸を打つ 公式体重120kg! のポツチャリ・フロントマンを有する食いしん坊3人組が全国デビュー!

イッチャン (Vo/Gt) セイヤ (Ba) テッちゃん (Dr)
インタビュア: 山本 真由

— 激ロック初登場なので、バンド・メンバーの紹介をお願いします。

イッチャン (以下I): 千葉は柏を活動拠点にしております THE SPAM です!
セイヤ (以下S): ベースのセイヤです。最年少ですがリズム隊として2人を支えられる存在を目指しています。よろしくお願いします。
テッちゃん (以下T): ドラム担当のテッちゃんです!! よろしくお話しします!!
I: オス! オス! オス! 肉声! ウケ! 担当のイッチャンです! オス!! どうぞよろしくお話しします!!

— ギター・ヴォーカルのイッチャンは、公式体重120kgのポツチャリ男子とのことですが、バンド名の「THE SPAM」ってまさか缶詰のスパムからきているんですか?

I: ポツチャリってグレーゾーンですよ。バンド名は話せば長くなるのですが (笑)、簡単に言うところ……そうです!! 3人が本当に食いしん坊です。

— 2007年結成ということですが、2012年に現在のメンバー構成になるまでは、メンバーの入れ替わりが障害となつて思うように活動できなかったようにですね。今のメンバーでうまくいった理由はあったのでしょうか?

I: 僕が大人になったからですかね (笑)。セイヤくんはまさに、と素人でした。友達が探して連れて来てくれました。振り返ると「良く加入したいなと言えな〜」と思うけど (笑)。しかし彼は本気で、1から育ててみようと思った。セイヤくんがたくさん練習してがむしゃらに突き進む姿は、僕とテッちゃんを突き動かさずにはいられなかった (照れますね)。「食てられない!!」ってセイヤのおかげで自分たちも成長させてもらいましたね。
T: まだまだ未熟な僕らですけど、メンバー同士で意識を高めて成長できるってすごく大切なですよ!
S: 僕はあとから加入したので以前ことはわからないのですが、年齢が離れてるがゆえに良いバンド関係が築けていると思っています。

— 今回のデビュー・シングル「キャンディー」を聴いて、今のTHE SPAMの充実ぶりが伝わってきました。今作に収録の3曲はいつ作られたものなのでしょう?

I: 3曲ともセイヤくん加入前くらいですかね。確かに苦労もありましたが、それ以上に充実していました! 幸せですね。

— 夏にぴったりの爽やかな曲調の楽曲が揃っていますが、本作に込めた思いや全体的なテーマ、楽曲ごとのテーマなどは教えてください。

I: 「キャンディー」はブラッドや血脈を捨ててもっとナチュラルに生きようというテーマです。なくしたモノを探し続ける人生よりも愛を受け止めて前に進んでいこうという。前に進めばまたなくしたモノが見つかると思うんです。「MY LIFE」はライブでも話していますが、「当たり前のような小さな幸せに気づいて、皆が今の日常をもっと幸せに過ごせよう!!」というテーマでポジティブ・ソングです!! 「エナジー」はテッちゃんが今の奥さんと付き合っていた時にお互いが最愛の人になりましたとひっそり願いを込めて作りました。これいい話じゃないですかね? 目から汗が (笑)。またもてテッちゃん一言!
T: 「エナジー」に関しては、そうですね。歌詞からもわかると思いますが、本当にお互いがお互いを必要とし「相手のことを想い一緒に生きていこう!!」って思える良い歌です。イッチャンの願いがこもっているのもあり、2013年に結婚しました!!

— 音楽人の「ワケ」でも!! おめでとございませう!! 続いて歌詞について伺います。正直で等身大の歌詞は多くの若者の心をとらえると思いますが、歌詞はどなたが担当しているのでしょうか?

I: 歌詞は私が憤って担当しております (笑)。僕アホなんですかね。たまに作詞しながら自分で感動して泣いていることありますよ (笑)。こんな僕でも気持ちがあがりますし、この気持ち忘れられないくらいで、とにかくストレートですね!! そのままだってストレートが一番! 美味しいスイーツも増えたい!!
T: (笑) 結局飯ネタ!!
S: 僕はリスナー目線で歌詞を聴いています。今の時代にここまでストレートな気持ちを歌詞

にできる人ってなかなかいないと思います。

— 2009年リリースの前作「JUST YOU AND ME」は、ミュージック・ビデオのある「DARK MAKE SHINE」に聴けいないのですが、新作と比べるとよりパンクやオルタナ色が濃かったように思えます。今作は、ポップ・パンクを主軸としながらもエモーションなギター・ロック寄りのサウンドになっていて、より明るくアプローチになっているように感じましたが、この数年で描きたいものや手法は変化しつつあるのでしょうか?

I: 2007年に作った「DARK MAKE SHINE」は、友達やお婆ちゃんが死んだ時に書いたんです。それまで経験した全ての中で一番悪い出来事でした。未だに人の死を感じる悲しみはあります。重負いながら生きていこうと決心して忘れないように筆を走らせた。バンド活動を始めた頃は、売れたいかと思っていましたよ (笑)。今は活動を通して、本当にたくさんの仲間に出会いましたし、かつこいいいバンドもたくさんいるし、仲間の有り難みや温かい人柄、先輩方の存在、THE SPAMなんてちっぽけなバンドですよ (笑)。でもたくさんの仲間が支えてくれる。一緒にライブをする。お酒を飲む! もうそれだけで生きて良かったと思える毎日です。そんな曲が多くなったんですかね。常に強く感じることを歌うだけです。昔から何を変えてません。自分が納得いく歌しか魂が入らなくて胸張って歌えません。あ、でも売れる曲は意識しません (笑)。自分がかっこいいと思う曲をこれからも作りたいです。

— 一曲のテーマは変わってもスタンスは変わっていないということですね。聴く音楽には変化はありましたか? また、そもそもメンバー3人とはどのような音楽的ルーツを持っているのでしょうか?

I: 全員バラバラですよ。

S: 僕は兄がいるので小さな頃から様々な音楽に触れていました。中学生の頃にバンド・サウンドに目覚めて、メロコアを中心に聴き漁っていました。高校生になるとV系にはまり、その流れでメタル、ハードコアにとっすり。つい最近まで激しい音楽が好きでしたが、今は真逆のポスト・ロックなどに興味を持っています。

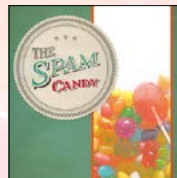
T: 僕は中学の頃、兄の影響でBOOWYやX JAPANをひたすら聴いてました! 高校に入りドラムを始めからは、THE YELLOW MONKEYのコピー・バンドしてましたね。本格的に音楽に目覚めたのは大学に入ってからですね! 先輩の影響でジャンル問わず RED HOT CHILI PEPPERS、TOTO、KEMURU、竹内まりや、荒井由実など聴いてましたね! 今思うとメタルやパンクに早く出会ったってよかったですね!!

I: 僕は幼少からStevie Wonderやマイク (Michael Jackson) などUSAは母親から、はっぴいえんどや大瀧詠一などは父親から子守歌でレコードをかけてもらって育ちました。高校でHi-STANDARDに出会い覚醒しました。AIR JAM系を漁りまわりハードコア、メタルへ、スビツも大好きで、初めて聴いた時ライブで2曲目以降最後まで号泣してました。スキンヘッドで (笑)。何でもジャンル問わず聴きます!! 仲間の音源や聴いたない音楽は必ずチェックします。

— 今回の全国デビューを機に、ますます精力的に活動していくと思いますが、アルバムリリースや全国ツアーなどの予定はいつまでに決まっていますのでしょうか?

I: アルバムはザックリ2015年に出します! 春頃ですかね。ツアーはバンドで初めてになるんです! 今回、たくさんは回ませんが八戸から京都くらいまではチョコチョコ回ります! お近くのライブに遊びに来ていただければ幸いです!

インタビュアーの音痴は
激ロックウェブサイトをチェック!! >>> GekiRock.com



THE SPAM
キャンディー
NOW ON SALE!

公式体重120kgのポツチャリ・フロントマン・ヴォーカル (Vo/Gt) という強烈な個性は、とんでもないギャップのある、心に沁みるエモーションなサウンドを奏でる3ピース。THE SPAMの初全流通盤。J-ROCKやメロコアを基本にしつつ、ハードコアやエモなどの影響もあり、日本語詞でありながらも洋楽志向というハイブリッドな楽曲が揃っている。音楽道ひろくかっこいい! シンプルなストレートな本音は、エモーションで貫きながらロディと称されることで、より聴く者の胸に刺さる。大膽なまでに最強、とても面白いが、奇をてらるに上手に磨き出すスタイルは、親類のチーム・ワークがあつてこそ。これからの安定したリリース・スタイルで、どんなに広い舞台へと勝負を挑んでほしい。 山本 真由

LABEL: SILVER BULLET RECORDS
GENRE: ALTERNATIVE, EMO
FORMATS OF: ELLEGARDEN, FIP PROP
BLUE ENCOUNTER